

重点課題

【課題1】
文章の構成や展開，表現の仕方について，根拠を明確にして自分の考えをまとめることに課題がある。
(設問1の一) 読むこと (本校 50%，全国 63.9%，県 64.9%)

【課題2】
話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをまとめることに課題がある。
(設問2の三) 話すこと・聞くこと (本校 50%，全国 60.4%，県 62.7%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

【課題1】
文章の構成や展開，表現の仕方や効果について考え，書かれている内容を的確に捉え，文章全体と部分との関係を考えながら内容を理解する指導を行う。具体的には，文章の内容をまとめ，紹介する課題などを取り入れる。

【課題2】
課題を明確にして表現することや，課題を解決するための意見を考えまとめる指導を行う。具体的には，授業で，相手の発言を注意して聞き自分の考えをまとめる活動を設定する。

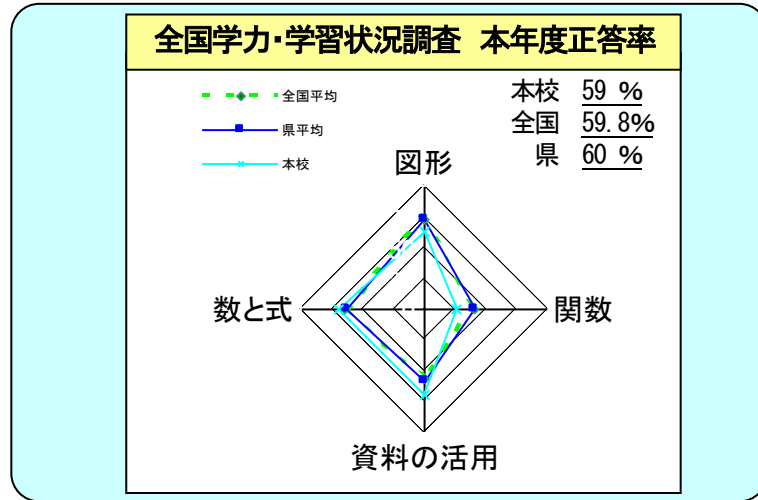
※ 小中一貫した取組については，文章の構成や書き手の意図を捉えた上で必要な情報を取り出し，根拠を明確にしながらまとめていく学習を行っていく。

| 【課題1】 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|----|-----|----------------|-----|----|--------------|----|
| 学年・方法 | | | 3年生 2学期期末試験 | | | 2年生 学年末試験 | |
| 目標値 | | | 75% | | | 80% | |
| 実施後数値 | | | 70% | | | 90% | |

| 【課題2】 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|----|-----|-----|-----|-------------|--------------|----|
| 学年・方法 | | | | | 3年生 卒業試験 | 2年生 学年末試験 | |
| 目標値 | | | | | 75% | 80% | |
| 実施後数値 | | | | | 75% | 80% | |

来年度に向けて

根拠を明確にして自分の意見をまとめる力は徐々に付いてきた。課題に対して自分の意見をまとめ発表し，相手の意見を聞いて更に自分の考えを深めていく活動を継続して行っていく。



重点課題

【課題1】
反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことに課題がある。
(設問4) 関数 (本校 25.0%, 全国 48.9%, 県 48.5%)

【課題2】
与えられた説明を振り返って考え、式の意味を考えながら、式変形の目的を捉えることに課題がある。
(設問9 (1)) 数と式 (本校 25.0%, 全国 57.4%, 県 56.0%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

【課題1】
反比例の表の値から、その関係を式に表すことができていなかった。反比例の性質や定義式、比例定数の意味等、反比例に関する基本的な理解が不十分な誤答が見られた。授業では、反比例の性質を生徒自身に見い出させることで、なぜこの定義式になるのか、その意味を理解させた上で立式の仕方を身につけさせていく。

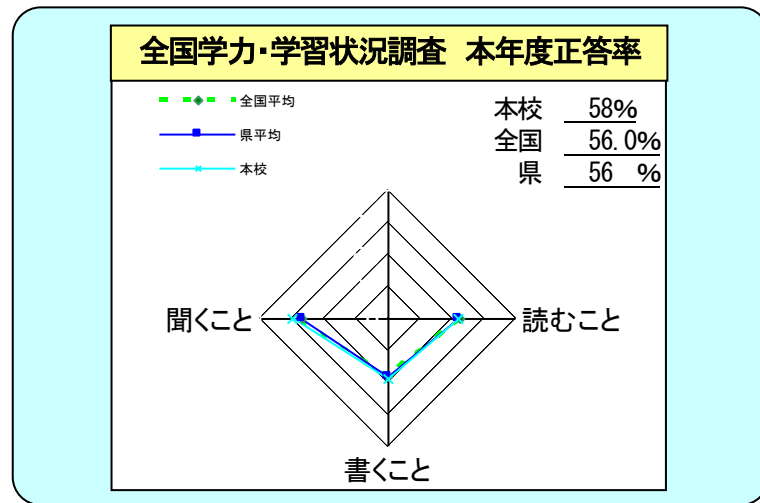
【課題2】
式の意味や式変形の意図の理解に課題が見られた。授業では、計算等における途中式の記述を大事にさせるとともに、式の意味を考えたり説明したりする場面を意図的に多く設定する。また、筋道立てて説明する際、その根拠として、目的に応じた式変形が必要になることを理解させ、その方法を教えて考えさせたい。
※数学的表現を用いながら筋道立てて説明すること、根拠を示して説明することを小中一貫して指導する。

| 【課題1】 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|----|-------------|----------------|-----|--------------|----|----|
| 学年・方法 | | 3年生 小テスト | 1年生 2学期期末試験 | | 2年生 復習テスト | | |
| 目標値 | | 100% | 100% | | 100% | | |
| 実施後数値 | | 66.6% | 100% | | 80% | | |

| 【課題2】 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|--------------|-----|-----|-----|-------------|--------------|----|
| 学年・方法 | 2年生 復習テスト | | | | 3年生 卒業試験 | 2年生 学年末試験 | |
| 目標値 | 60% | | | | 75% | 80% | |
| 実施後数値 | 40% | | | | 75% | 60% | |

来年度に向けて

全体的に、基礎的・基本的な学力は身につけつつある。それをより強固なものにし、活用力を向上させるために、途中式の記述や式の意味の読み取り等の指導を継続して取り組んでいく。



重点課題

【課題1】
与えられた英語を適切な形に変えたり，不足している語を補ったりなどして，会話が成り立つように英文を書くことに課題がある。
(設問9 (2) ②) 書くこと (本校0%，全国7.6%，県8.5%)

【課題2】
学校を表す2つのピクトグラム (案内用図記号) の案を比較して，どちらがよいか理由とともに意見を書くことに課題がある。
(設問10) 書くこと (本校0%，全国1.8%，県1.4%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

【課題1】
普段の英語の授業でアドバイスの文を書く活動が十分ではなく，英文を書くことができていなかった。
You should を用いた英文を，書く活動を時々取り入れて，意見文の書き方を身につけさせていく。

【課題2】
普段の英語の授業で自分の意見を書く活動が十分ではなく，英文を書くことができていなかった。
I think を用いた英文を，話させたり書かせたりする活動を時々取り入れて，意見文の書き方を身につけさせていく。
※小中一貫した取組については，英単語を何度も繰り返し発音することで，単語力を定着させる取組を続ける。

| 【課題1】 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|----|---------------|---------------|-----|---------------|----|----|
| 学年・方法 | | 3年生・中間試験 (類題) | 3年生・期末試験 (類題) | | 3年生・卒業試験 (類題) | | |
| 目標値 | | 25% | 50% | | 75% | | |
| 実施後数値 | | 25% | 50% | | 50% | | |

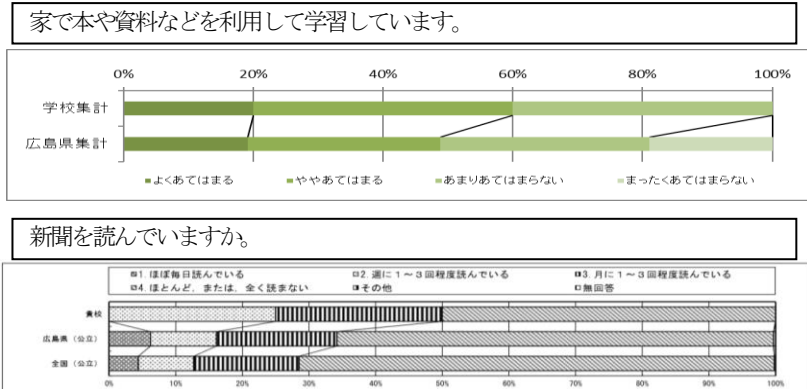
| 【課題2】 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|----|---------------|---------------|-----|---------------|----|----|
| 学年・方法 | | 3年生・中間試験 (類題) | 3年生・期末試験 (類題) | | 3年生・卒業試験 (類題) | | |
| 目標値 | | 25% | 50% | | 75% | | |
| 実施後数値 | | 25% | 25% | | 25% | | |

来年度に向けて

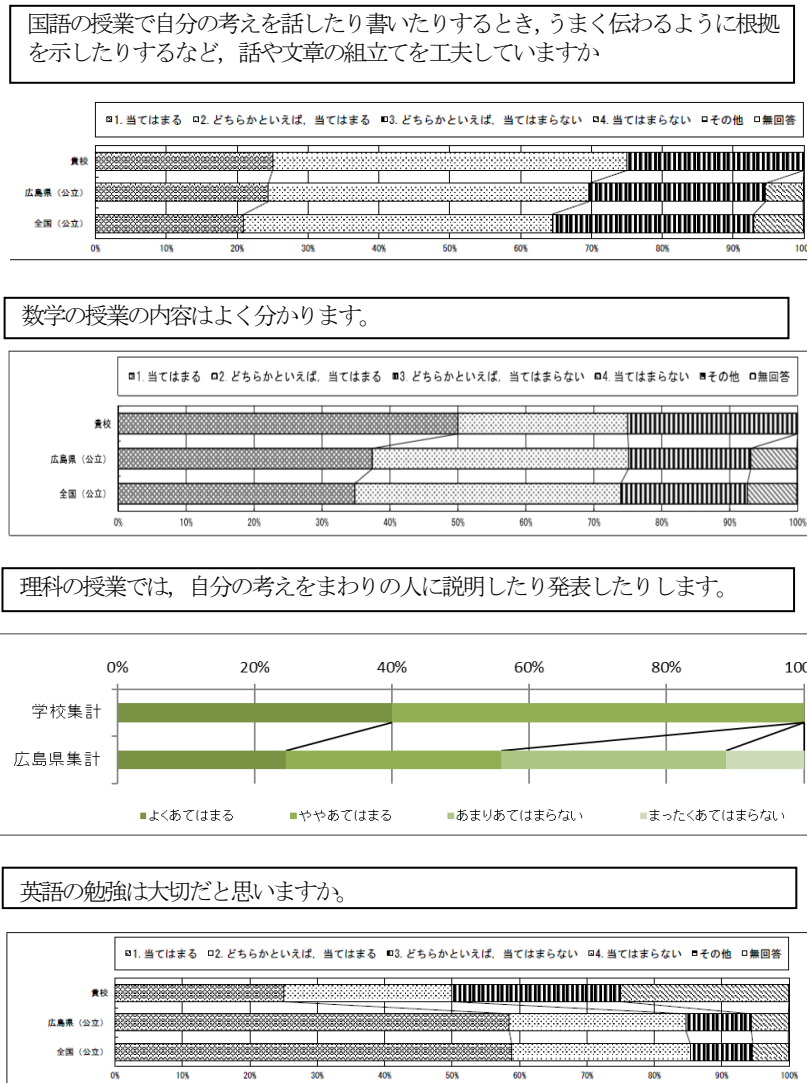
自分の意見を書く力が徐々に身につけてきた。授業で自分の意見について発表したり，書いたりする活動を通して，意見文の書き方を定着させていきたい。

2 質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：生徒質問紙調査）（全国学力・学習状況調査：生徒質問紙調査）

(1) 生活・学習



(2) 教科



| | 生徒の回答についての課題(現状値) | 今後の具体的な取組の内容 | 学年 | 目標値 | 検証方法 | 検証時期 | 実施後数値 |
|-------|--|---|----|---------------|----------------|------|--------------|
| 基礎・基本 | 家で本や資料などを利用して学習する機会が少ない。(肯定的回答60%) | 家庭での学習時間の中でも特に予習の部分で教科書や資料に目を通し、効果的に利用するように指導を行う。 | 2 | 肯定的回答100% | 生徒アンケート(同様の質問) | 3学期末 | 肯定的回答100% |
| 全国 | 日頃、自分から新聞を読もうとする機会がほとんどない。(月1~3回25%、ほとんど又は全く読まない50%) | 必要な情報を得る手段の1つとして新聞を意識するように、調べ学習等において積極的に新聞を活用させる。 | 3 | 週1~3回以上読む100% | 生徒アンケート(同様の設問) | 3学期末 | 週1~3回以上読む50% |
| 基礎・基本 | 国語の授業では、伝えたいことが伝わるように話の組み立てを考えて話したり聞いたりする。(肯定的回答は100%だが、ややが80%) | 授業で、構成メモを活用して話したり、お互いに聞き合って評価し合ったりする場面を増やしていく。 | 2 | 100% | 生徒アンケート(同様の設問) | 3学期末 | 100% |
| 全国 | 国語の授業で、自分の考えが伝わるように根拠を示したりするなど話や文章の組み立てを工夫している。(肯定的回答75%) | 授業の中で、根拠を明確にして意見を述べることを徹底させる。 | 3 | 100% | 生徒アンケート(同様の設問) | 3学期末 | 66.7% |
| 基礎・基本 | 数学の授業では、式が何を表しているのかを考えたり、式に当てはまる問題を作ったりしている。(肯定的回答80%) | 式の意味を読み取るポイントを指導するとともに、説明時に必要な用語等を予め示す等の工夫をする。 | 2 | 100% | 生徒アンケート(同様の設問) | 3学期末 | 100% |
| 全国 | 基礎の定着に課題があり、授業がよくわからない生徒がいる。(肯定的回答75%) | 個に応じてヒントカードを準備する等、少数の利点を生かして個に応じた指導を工夫する。 | 3 | 100% | 生徒アンケート(同様の設問) | 3学期末 | 100% |
| 基礎・基本 | 肯定的回答がすべての項目で100%だったが、実験観察の目的を考えたり、自分の考えを発表したりすることがやや苦手のようなのである。(よくあてはまる40%) | 授業の中で、実験・観察の目的意識の高揚を図ると共に、自分の考えを他者に伝える機会を増やしていく。 | 2 | 100% | 生徒アンケート(同様の設問) | 3学期末 | 100% |
| 基礎・基本 | 英語の授業で、分からない単語や熟語を辞書で調べていない生徒がいる。(肯定的回答80%) | ノートを確認し、予習で単語や熟語を辞書で調べていない生徒に指導する。 | 2 | 100% | 生徒アンケート(同様の設問) | 3学期末 | 100% |
| 全国 | 英語の勉強が大切だと思っていない生徒がいる。(肯定的回答50%) | 学校での授業以外でも英語に触れる機会を増やす。(ALTとの会話など) | 3 | 75% | 生徒アンケート(同様の設問) | 3学期末 | 75% |